

受賞技術	繊維補強モルタルによる栈橋鋼管杭の杭頭部補修技術
技術開発者	岐阜大学工学部 國枝稔
	
受賞にあたって	
<p>安全・安心なインフラに必要な高性能な材料・構造についての研究を行っています。とりわけ、「材料あつての構造」, 「構造のための材料」という両者の関係を踏まえた建設材料のあり方について探求しています。この度、研究開発した短繊維を用いた超高強度ひずみ硬化型モルタルを用いた補修技術において、特に厳しい塩害環境下の構造物に対するニーズを的確に捉え、材料開発から構造までを繋げることができたものと考えており、今後のインフラの維持管理に貢献できるものと考えています。また、このような点が評価されたことをとても嬉しく思います。</p>	
受賞後の動き	
<p>開発された補修技術の汎用化を進めることで、新たな課題の発掘ならびに課題解決に向けた技術の高度化に努める予定です。また、今回の技術開発の過程で得られた知見を整理し、当該材料の新しい展開先を発掘していきます。</p>	